



『ぼくの1版多色ずり』

東小学校
六年一組 上打田内 颯空



ぼくは、学校で版画の作品を作る授業をしました。

版画の作品を作ると聞いて一番最初にこの作品を作りたかった。何回も下書きを書き直したり、細かい線をほつたりしてこの作品を作りました。

この作品で大変だったことは、細かい曲線をほつること



細かいところの色をぬることです。
この作品で楽しかったことは、デザインを考えている時と、色を決めている時です。
この作品を作る時に工夫したところは、バックの色を白にして、円の部分の色を目立たせたとすると、円の色をできるだけカラフルにして色あざやかな作品にしたところ
です。
ほる時にも、できるだけきれいにほろうと、ゆつくりしんちょうにほりました。
しっかりといいいに作って

自分の作りたかった作品にすることができたのでよかったです。

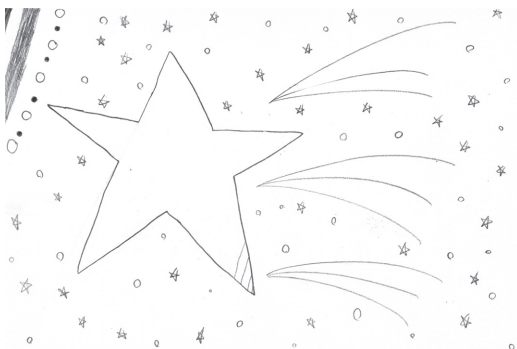
『未来の私に』

東小学校
六年二組 甘利 未珠咲



この絵には、まだ色が白と黒しかありません。なぜ、黒と白しかないのかというと、未来の私に色を付けていってほしいからです。未来、私が思っていることを色にして、少しずつ色を付けてほしい、私はそう思って黒と白しか使いませんでした。これは、今の私から、未来の私へのお願いです。

未来の私は、何を考え、何を思いどんな気持ちなのか。それを色にして残していつ



ほしい、そして困まっているのか、悲しいのか、うれしいのか、楽しいのか、色にすればわかりやすいし、悲しいのなら、気持ちが少しでも晴れるとイイなと思いました。
とにかく、形に残して、この絵を見たら、「ああ、あの時こんなふうになってたんだ。」とも思ってくれたらうれしいなと思いました。
昔のことも思い出してほしい、そんな気持ちもあり、白と黒しか使いませんでした。
未来の私へのプレゼントです。

第8回 俳句の林間学校「こもろ・日盛俳句祭」

参加者募集

- と き 7月29日(金)～7月31日(日)
- ところ ベルウィンこもろ ほか (講演会・シンポジウムはステラホール)
- 内 容 吟行【午前】…市内・郊外・高峰高原 (郊外吟行巡回便：1日500円)
- 句会【午後】…ベルウィンこもろ・布引温泉・應興寺・山城館・虚子記念館・高峰高原
- 講演会 7月29日(金)午後4時～ 講師 久保田 淳 氏 (文化功労者・東大名誉教授)
- シンポジウム 7月30日(土)午後4時～
- 参加費 一人1日2,500円 (山城館句会は別途昼食代1,500円・高峰高原吟行句会は別途昼食・バス代2,000円)
- 締切 7月22日(金) (山城館句会・高峰高原吟行句会は6月末日)
- お問い合わせ・申し込み先 市立小諸高濱虚子記念館 ☎ 26-3010